



SDGs宣言書

株式会社 蔦小澤組
2025年2月10日



当社はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組を下記のとおり宣言します。

取組 カテゴリ	SDGs達成に向けた 重点的な取組テーマ	取組の内容	関連が強い SDGsゴール
人権・労働	<u>人材育成</u> <u>安全衛生</u> <u>ダイバーシティ</u>	社員一人ひとりが持てる能力を十分発揮し、いきいきと働ける職場環境をつくります。 - フレックスタイム制をはじめ、多様な働き方を整備します。 - 日本人社員と外国人社員がお互いの文化を理解するための交流会を定期的に開催します。 - 毎月、現場パトロール、災害防止協議会を開催し安全意識、技術の向上を図ります。 - 資格取得費補助、報奨金支給などの支援を更に行います。	
環境	<u>プラスチック削減</u> <u>気候変動対策</u>	プラスチックごみ、CO2排出量を削減し事業活動に伴う環境負担を低減します。 - 使い捨てプラスチック容器を紙素材に変更するほか、ごみの分別を徹底します。 - 社用車をエコカーに移行します。 - LED化、ペーパーレスを推進し環境負担の低減に取り組みます。	
公正な 事業慣行・ 組織体制	<u>DXの推進</u> <u>情報管理</u>	新たな価値の創出と各種業務の効率化、法令遵守の体制を構築します。 - 積極的なDX推進により、各種業務のIT化に取り組み、業務の効率化、サービスの質の向上に努めます。 - コンプライアンス、情報セキュリティおよび個人情報保護を徹底します。 - 反社会的勢力との関係を遮断します。	
社会貢献 ・ 地域貢献	<u>地域経済の活性化</u>	地域の人材や企業を活用、連携し地域経済を活性化、持続可能な街づくりに参加します。 - SDGsに取り組む企業との情報共有に努め、価値観を共有し、地域発展に向けて取り組みます。 - 地域の飲食店の活用、地元出身の従業員採用に積極的に取り組みます。 - 地域団体の活動を支援するために協力を寄附します。	

SDGs (Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標) は、持続可能な開発のために国連が定めた国際目標です。2030年までに世界において解決すべき17のゴールを定めています。SDGsは、2030年の未来の「あるべき姿」もしくは私たちが直面している社会課題が、分かりやすく・バランス良く「見える化」されたものであり、企業がその経営や未来の姿を検討する際に役立つツールと言えます。

 1 貧困をなくそう	 2 飢餓をゼロに	 3 全てのの人に健康と福祉を	 4 質の高い教育をみんなに	 5 ジェンダー平等の実現	 6 安全な水とトイレを世界中に
 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	 8 働きがいも経済成長も	 9 産業と技術革新の基盤をつくろう	 10 人や国の不平等をなくそう	 11 住み続けられるまちづくりを	 12 つくる責任 つかう責任
 13 気候変動に具体的な対策を	 14 海の豊かさを守ろう	 15 陸の豊かさも守ろう	 16 平和と公正をすべての人に	 17 パートナリシップで目標を達成しよう	